



2019年3月8日

各位

インフラファンド発行者名
エネクス・インフラ投資法人
代表者名 執行役員 山本 隆行
(コード番号 9286)

管理会社名
エネクス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 隆行
問合せ先 取締役兼財務経理部長 大村 達実
TEL: 03-6400-3020

第三者割当による新投資口発行における発行口数の確定に関するお知らせ

エネクス・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2018年12月27日及び2019年2月1日開催の本投資法人役員会において、公募による新投資口発行（一般募集）及び投資口売出し（オーバーアロットメントによる売出し）と同時に決議いたしました第三者割当（以下「本第三者割当」といいます。）による新投資口発行に関し、本日、割当先であるSMB C日興証券株式会社より発行予定投資口数の一部につき申込みを行う旨の通知がありましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| (1) 発行新投資口数 | 825口
(発行予定投資口数4,500口) |
| (2) 払込金額
(発行価額) | 1口当たり金88,320円 |
| (3) 払込金額
(発行価額)の総額 | 72,864,000円 |
| (4) 申込期間
(申込期日) | 2019年3月12日(火) |
| (5) 払込期日 | 2019年3月13日(水) |
| (6) 割当先 | SMB C日興証券株式会社 |

<ご参考>

1. 本第三者割当による新投資口発行は、2018年12月27日及び2019年2月1日開催の本投資法人役員会において、公募による新投資口発行（一般募集）及び投資口売出し（オーバーアロットメントによる売出し）と同時に決議したものです。

本第三者割当の内容等については、2018年12月27日付「新投資口発行及び投資口売出しに関するお知らせ」及び2019年2月1日付「新投資口発行及び投資口売出しに係る価格等の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本第三者割当による発行済投資口の総口数の推移

現在の発行済投資口の総口数	91,000口
本第三者割当に係る新投資口発行による増加投資口数	825口
本第三者割当に係る新投資口発行後の発行済投資口の総口数	91,825口

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の第三者割当による新投資口発行に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。



3. 本第三者割当による調達資金の使途

本第三者割当による新投資口発行の手取金（72,864,000円）については、2019年2月13日付で公表した「国内インフラ資産の取得完了に関するお知らせ」（2019年3月1日付「（訂正）国内インフラ資産の取得完了に関するお知らせ」にて一部訂正済み。）に記載の取得資産の取得資金として借り入れた借入金の返済資金の一部又は将来の新たな特定資産の取得資金の一部に充当します。

なお、2019年2月13日付で公表した「資金の借入実行及び金利スワップの設定に関するお知らせ」に記載のとおり、本投資法人は本第三者割当による新投資口発行の手取金を原資として、長期借入金（タームローンA）の一部の期限前弁済を行う予定でしたが、かかる期限前弁済は行いません。

（注）調達する資金については、支出するまでの間、金融機関に預け入れる予定です。

4. 運用状況の見通し

本第三者割当による新投資口発行が、本投資法人の運用状況に与える影響は軽微であり、2019年2月13日付で公表した「2019年11月期及び2020年11月期の運用状況の予想に関するお知らせ」について修正は予定しておりません。

以上

*本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

*本投資法人のホームページアドレス：<https://enexinfra.com/>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の第三者割当による新投資口発行に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。